

news
atom
ニュースアトム

柏崎刈羽原子力発電所

TEPCO

AUGUST 8
2019

- 発電所ニュース
- なぜ?なに?キッズの科学!
- 発電所の一員として
- サービスホール夏休みイベント
- 出雲崎町船まつり
- 小学生お仕事体験塾
- FMピッカラ「TEPCOピックス」のご紹介
- インスタグラムで情報発信中!
- 柏崎エネルギーホールの怪談ライブ
- 発電所DATA



柏崎市消防署による指導会を開催しました

7月17日、18日、発電所の構内において、災害時の技能向上を目指して、東京電力の自衛消防隊が柏崎市消防署員より、火災発生時などの対応について、ご指導いただきました。

今回の指導会では、消防ポンプ車の操作やホースの取り扱い、火災発生現場を模擬した検索救助訓練などを実施しました。

柏崎市消防署長より、「今後とも発電所の自衛消防隊と連携して力量を高め合いお互いに顔が見える関係を維持したい」とのお言葉を頂きました。



消防ポンプ車の
取り扱いに関する説明



放水時の正しい姿勢に関する指導



空気呼吸器装着による火災現場を模擬した検索救助訓練

2018年度防災訓練の評価結果が示されました

柏崎刈羽原子力発電所では、緊急時の対応力向上を目的に、月に1回程度の頻度で原子力防災訓練を実施しています。この度、2018年度の原子力防災訓練の評価結果が原子力規制委員会より示され、一昨年度にC評価となり課題としていた「本社と原子力規制庁との情報共有」に関する項目も含め、全10項目で3段階のうち最も高いA判定の評価を頂きました。



事故の状況を確認する本部の要員

柏崎刈羽原子力発電所では引き続き、緊急時における対応力の向上に取り組んでまいります。

6月18日、山形県沖を震源とする地震が発生した際、自治体などにお知らせした発電所の状況について、内容の一部に記載の誤りがあり、地域の皆さまにご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。本件に関する原因と対策については、今後のニュースアトムでお知らせいたします。

なぜ?なに? キッズの科学!

夏休みの宿題に
試してみてね!



水は低い向きに流れる?

えんま市などのお祭りで金魚すくいをした方もいるかもしれませ
んね。今回は金魚の水槽をそうじするときにも役に立つ原理をご紹介します。
します。

下の図のように、水槽の中にホースを入れて、ホースの中を水で
満たします。ホースの出口を指でしっかりと閉じたまま、水槽から出すと、
ホースの中の水も引き上げられます。そのまま、水槽の底よりも低い
ところで指を離すと、水槽の中の水をバケツに移すことができます。

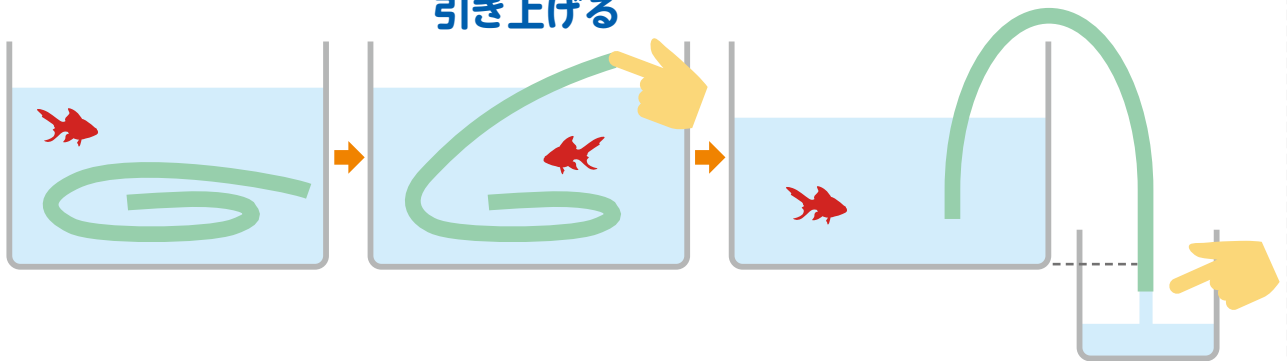
地球上にあるものはすべて地球に引き寄せられています。水も
同じで、地球に引き寄せられるために低いほうへ低いほうへ流れて
いきます。ホースの中が水で満たされていると、出発地点より高い
位置を通して水を低いほうへ流すことができます。

この原理を利用すると、水槽のそうじも簡単です。

ホースの中を
水で満たす

指でしっかりと
閉じたまま
引き上げる

水槽の底より
低いところで指を離す





柏崎刈羽原子力発電所の
保全部執務エリア

発電所設備の点検などに関わる部署で 点検の計画や予算の管理を行っています。

安全で災害に強い発電所であるために原子炉やタービン、電源などの設備点検や修理、6、7号機の安全対策工事などを行う保全部。各設備の点検結果の評価や維持管理などを行う部署のチームリーダーと、予算を管理する担当者の2人に話を聞きました。

(2019年7月取材)

これからは
体力の向上に
励みます

地域の方との
交流を深めています

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部 保全総括グループ

わたなべ まさみ
渡邊 雅美 (左)

第一保全部 保全総括グループ
チームリーダー

たにぐち たかし
谷口 貴志 (右)



Profile

渡邊 雅美

上越市出身、柏崎市在住。1992年入社。柏崎刈羽原子力発電所総務部総務グループに配属。2007年7月より第二保全部保全総括グループに配属となり、育児休業などを経て、現在に至る。子どもたちが大きくなり、家族全員で外出する機会が減っているが、「休日に子どもの試合などがあれば、家族で応援に行ったりフレッシュしています」。今後はジョギングやウォーキングをして体力を強化することが目標。

谷口 貴志

千葉県出身、柏崎市在住。2004年入社。福島第二原子力発電所に当直員として配属。その後、保全部計測制御グループなどを経て、2011年10月に本社の原子力設備管理部設備計画グループに異動となる。2017年12月に柏崎刈羽原子力発電所へ異動となり、第一保全部保全総括グループチームリーダーとして現在に至る。「休日は地域のフットサルなどに参加して、地域の方との交流を深めています」。

保全部における予算状況を確認

— 福島第一原子力発電所の事故当時、どこでどのようなことをしていましたか？

渡邊 私は2人目の子どもの育児休業中で、津波による被害はテレビで知りました。夫も柏崎刈羽原子力発電所勤務で、事故が起こった2日後には福島に行きました。状況が分からず、とても不安でしたが、待つしかありませんでした。

谷口 私は福島第二原子力発電所に勤務していました。事故当日は、所属していた計測制御グループで定期検査の作業が一区切りついたので休暇を取り、いわき市でグループのメンバーと親睦会をしていました。地震発生直後、会社と連絡ができなくなって、状況も分からず、一旦、富岡町にある社員寮に戻ることにしました。普段なら1時間で帰れるところ、8時間以上かかり夜中に到着。翌日、緊急事態の体制がしかれた発電所にすぐ入ることができず、連絡が取れた上司の指示で、食料などの物資を用意して待機しました。福島第二原子力発電所に入ることができたのは8日後の3月19日でした。

— 現在はどのような業務に取り組んでいますか？

渡邊 保全部は、第一保全部と第二保全部があり、総勢約370名の大所帯です。6、7号機の安全対策として新たな設備を設置するチームと、原子炉、タービン、電気機器など、設備の定期的な点検、修理を行うチーム、土木や建築に関わる工事を行うチームなど多くの人員により業務を行っています。当社社員の他、協力企業の多くの作業員により工事や点検が行われています。発電所全体では、約3～4千名の職員が日々仕事をしています。私は第二保全部保全総括グループで、保全部全体の予算や決算の管理などを行っています。



今後の安全対策の方針について説明



谷口 第一保全部保全総括グループは保全部全体を取りまとめる部署で、様々な機器の点検計画をまとめた保全計画書の作成などの総括業務を行っています。私は、様々な総括業務のうち、放射線管理区域内で作業員の皆さまに使用していただくための工具の貸し出しを行う工具センターの管理などを行っています。

— 苦労ややりがい、印象に残っている言葉は？

渡邊 今、育児と仕事の両立ができているのは、相談できる上司や仲間がいるからだと思います。夫が同じ職場で働いていて、私の仕事を理解してくれることも支えになっています。子どもの送り迎えなどは夫と毎日調整しながらやっています。効率的に業務ができるよう日々改善を図り、男性と同じ目線で仕事ができることにやりがいを感じています。

谷口 津波で被災した原子炉設備の被害状況を調査する際、懐中電灯一本で真っ暗な現場での作業に苦労しました。あの苦労は忘れません。印象に残っているのは、「臆病ではなく慎重であれ、無謀ではなく勇気を持って」という、入社時の研修で上司に言われた言葉です。チームリーダーという立場になって今その言葉を思い出し、あらためてその意味や重さをかみしめています。

— 地域の皆さまに伝えたいことはありますか？

渡邊 柏崎には家族はもちろん、友人、知人が多くいます。日々の業務を通して、発電所への信頼を得ることができるように努力していきます。

谷口 福島第一での事故を経験したことを無駄にせず、安全の大切さを心に刻み付けて災害に強い発電所を目指します。

サービスホール夏休みイベント

発電所サービスホール

楽しいイベントが盛りだくさん♪

夏休みの自由研究にぴったり!見て!遊んで!学べる!サービスホールへ!

参加
無料

日時 8月10日(土)～14日(水) 9時～16時30分

場所 発電所サービスホール
刈羽村大字刈羽4236-1

●メインショー [1日2回開催]

- ①10時～10時30分
- ②13時～13時30分

- 8月10日(土)
コンプレッサー&ともやん
マジックショー
- 8月11日(日)
ザーキー岡 パルーンショー
- 8月12日(月・振)
Dr. リン サイエンスショー



巨大!
恐竜スプリングラー

●ミニ恐竜展 [期間中毎日開催]

- 巨大!恐竜フィギュア
- 飛び出す!3D恐竜ポスター



●わくわく子ども実験教室& 発電所見学ツアー [小学生・保護者対象]

[1日2回開催] ①11時～12時10分 ②14時～15時10分

- 8月10日(土) マグダーツを作ろう
- 8月11日(日) 重力ホバークラフトを作ろう
- 8月12日(月・振) スライムを作ろう

夏休みの
自由研究にも
ピッタリ!

当日は開催時間の30分前までに受付で手続きをお済ませください。
ご本人確認のため、運転免許証またはマイナンバーカード(写真付き)が必要となります。当日、コピーを取らせていただきます。

●特別工作教室 [期間中毎日開催] ※各日100個限定

- 恐竜貯金箱
- 間伐材バッジ
- お絵描きキーホルダー



●お楽しみコーナー [期間中毎日開催]

- パドルボート
- 恐竜ふわふわ
- 似顔絵アートポストカード



各日100名様に
プレゼント!

●発電所見学ツアー

車内からゆっくり発電所構内を見学できます。約20分間の概要説明の時間も含まれます。

- 1便: 10時30分～11時30分
- 2便: 11時30分～12時30分
- 3便: 13時30分～14時30分
- 4便: 14時30分～15時30分
- 5便: 15時～16時

当日は開催時間の40分前までに受付で手続きをお済ませください。
ご本人確認のため、運転免許証またはマイナンバーカード(写真付き)が必要となります。当日、コピーを取らせていただきます。

■お問い合わせ/発電所サービスホール TEL.0120-344-053(9時～17時) 開館時間:9時～16時30分 8月の休館日:8月7日(水)

東京電力コミュニケーションブースの出展

出雲崎町船まつり

出雲崎漁港・出雲崎市場

大漁旗をなびかせながら20余隻の漁船が進む「海上船団パレード」で有名な出雲崎町船まつりに今年もブースを出展いたします！

日時 8月15日(木) 11時～15時(予定)

場所 出雲崎漁港・出雲崎市場

三島郡出雲崎町尼瀬

- キッズコーナー プールで水遊び
- 工作教室 うちわにお絵かき
- 発電体験コーナー 手回し発電機等を用いた発電体験
- 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策VRコーナー VR(バーチャルリアリティー)による安全対策のご紹介



■お問い合わせ／広報部地域共生室 TEL.0120-120-448(平日9時～17時)

東京電力コミュニケーションブースの出展

小学生お仕事体験塾

柏崎市文化会館アルフォーレ

今年で6回目を迎える「小学生お仕事体験塾」、柏崎市内のいろいろなお仕事が体験できます！

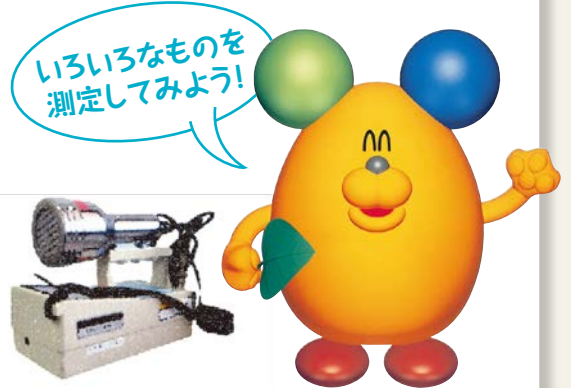
日時 8月18日(日) 10時～15時45分

場所 柏崎市文化会館アルフォーレ

柏崎市日石町4-32

参加無料

- お仕事体験コーナー 測定器を用いた放射線量測定体験
- 発電体験コーナー 手回し発電機等を用いた発電体験
- 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策VRコーナー VR(バーチャルリアリティー)による安全対策のご紹介



■お問い合わせ／広報部地域共生室 TEL.0120-120-448(平日9時～17時)

FMピッカラ 「TEPCOトピックス」のご紹介

FMピッカラで放送している「TEPCOトピックス」では、地域の皆さまからの「声」におこたえて、発電所に関する様々な情報をお届けしています。ぜひ、お聴きください。



[周波数]76.3MHz

【放送時間】

- 平日:1日3回 8時10分～、12時50分～、17時25分～の各番組内
- 土日:1日1回 10時50分～、各番組内

【FMピッカラ URL】

<http://www.kisnet.or.jp/pikkara/time/time.htm>



Instagramで情報発信中!



発電所の様子や安全対策、イベント情報など、様々な情報をお届けしています。

https://www.instagram.com/tepcoko_official/

Instagram上の検索窓から「柏崎刈羽原子力発電所」と入力して、みつけていただくこともできます。

🔍 柏崎刈羽原子力発電所



皆さまからのフォローを
お待ちしております!
アドレスまたは
QRコードから
今すぐアクセス!





柏崎エネルギーホールの怪談ライブ 稲川淳二の怪談ナイト 【柏崎特別公演】

抽選で
150名様
ご招待!

9月24日(火)
18時30分怪宴 18時怪場

■応募締切/8月31日(土)当日消印有効

添付のはがきにてご応募ください。
抽選で150名様に入場整理券をお届けします。
抽選に外れた方も別室にて大きな画面で公演の様子を
ご観覧いただけます。
※駐車できる台数に限りがございます。近隣の市営駐車場等もご利用ください。
※大変申し訳ございませんが、未就学児童の方の入場はご遠慮ください。

お問い合わせ先 | 柏崎エネルギーホール 柏崎市駅前2-2-30 TEL.0257-23-3138 (9時~17時 水曜日休館)

発電所 DATA

(2019年7月1日現在)

▶▶▶ 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は5,930人です。

▶▶▶ プラントの状況

【東京電力ホールディングス】(人)			【協力企業】(人)		
県内	柏崎市	793	県内	柏崎市	2,357
	刈羽村	76		刈羽村	244
	その他	123		その他	1,049
県外		132	県外		1,156
《合計》		1,124	《合計》		4,806*

*登録人数を計上
(7月1日の入構者数は3,592人)

1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
停止中	停止中*	停止中*	停止中*	停止中	停止中	停止中

※新潟県中越沖地震(2007.7.16)以降停止中

使用済燃料は、全て使用済燃料貯蔵プールに保管しています。プール水温は管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、通常は30℃程度で推移しています。使用済燃料など、発電所に関するデータはホームページにてご覧いただけます。

■ 今月号の表紙/「ハスの花咲く池」

撮影場所: 柏崎市西山町五日市大池 撮影時期: 2018年8月



へんしゅう後記

今年も夏休みの時季がやってきましたね。お子さまがいるご家庭では、賑やかな日々を過ごされている方もいらっしゃると思います(^_^) 私自身、夏休みの宿題に苦勞したことを覚えています。今回、「キッズの科学」では、「サイフォン」という原理を紹介させていただきました。自由研究の一つとして、ご活用いただければと思います。

2019年8月4日発行

●編集発行責任者: 東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー

〒945-8601 柏崎市青山町16番地46 ☎0120-120-448(平日9時~17時)

【検索】 柏崎刈羽原子力発電所 🔍